

# 愛玩動物看護師の生涯教育の実態調査結果について

**背景**

- ・愛玩動物看護師の養成・資質向上は、愛玩動物看護師制度推進に向けた検討事項の柱の一つ。
- ・生涯教育の実態調査として、令和6年度第3回の合同会合において、愛玩動物看護師関係の2団体（（一財）動物看護師統一認定機構・（一社）日本愛玩動物看護師会）による生涯教育の実施状況を報告。今回は（一社）日本動物看護学会による生涯教育の実施状況を報告。

## 一般社団法人 日本動物看護学会による生涯教育

日本動物 看護学会 概要	<p>■目的：人と動物の共生を育む社会の醸成に貢献するため、動物看護学に関する研究と教育を推進すること。</p> <p>■設立：1995年12月</p> <p>■事業：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 動物看護学に関する年次学術集会（大会）・研究会（例会）の開催</li> <li>2 学会誌『Veterinary Nursing』（査読制学術誌）およびニュースレターの発行（J-STAGEおよび学会サイト掲載）</li> <li>3 動物看護学研究の支援</li> <li>4 動物看護学教育の支援</li> <li>5 その他当法人の目的を達成するために必要な事業</li> </ul> <p>■日本学術会議指定の協力学術研究団体</p> <p>■会員数：460名（2025年5月現在）</p> <p>愛玩動物看護師、獣医師、動物看護学・動物心理学・臨床心理学・動物行動学等の研究者、学生、一般社会人等、職種や研究領域の違いを超えて多くのメンバーが参加。</p> <p>■年会費：正会員 5,000円 賛助会員 30,000円 法人会員 10,000円</p> <p>■会員特典：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学会誌『Veterinary Nursing』への筆頭著者としての投稿</li> <li>・学会誌『Veterinary Nursing』のご案内（年1回、J-STAGE公開目録のお知らせ）</li> <li>・大会・例会での発表資格の取得、および会員価格での参加</li> <li>・ニュースレター（学会行事や会員からの投稿記事を掲載）の配布</li> <li>・学術講座（大学教員等による学術講演動画）の視聴</li> <li>・会員郵便物へのチラシの同封や会員向けLINEでの発信など広告支援（賛助会員様に限ります）</li> <li>・当ウェブサイト内への会員名およびリンク先URLの掲載（賛助会員様に限ります）</li> </ul> <p>■学術大会：<a href="#">学術集会・大会   日本動物看護学会</a>（年1回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容：シンポジウム、セミナー、一般演題</li> <li>・直近は第34回大会（30周年記念大会）</li> </ul> <p>開催日：2025年9月13日（土）～9月14日（日）</p> <p>会場：酪農学園大学（北海道江別市）</p> <p>テーマ：現場の力・動物看護の輝き－動物看護師が支える未来－</p> <p>大会長：山下和人 プログラム：<a href="#">開催のお知らせ34</a> 抄録集：<a href="#">第34回大会抄録集</a></p> <p>■学術講座：愛玩動物看護師等に向けた生涯教育</p> <p>（学術団体なので、学会誌の発行と学術集会の開催が活動の主体）</p>

# 愛玩動物看護師の生涯教育の実態調査結果について

一般社団法人 日本 動物看護学会による生涯教育

## 学術 講座

- 学会員の卒後教育を支援するために学術講座を開講。講師は大学教員が中心。
- 講座テーマ：『臨床動物看護学』『動物愛護・適正飼養』『基礎動物看護学』など
- 対象者：愛玩動物看護師、動物看護を学んだ者、獣医師、心理学関係の方など
- 視聴方法：日本動物看護学会の会員専用ページから可能
- 講義時間：1回につき60～90分
- 開年度：令和4年度
- 講座総数：20講座（令和7年11月現在）
- 累計受講者数：集計なし
- 受講条件：学会会員限定（無料）

## 成果や 課題等

- 会員全員が受講しているわけではないが、休みの日などいつでも気軽に視聴できる環境を提供。
- 学術講座数、学術講座内容について、引き続き検討し、年4講座を想定し追加していく予定。
- 資格認定ではなく、学術団体らしい高度な内容と職域を越えた幅広いテーマで扱っていきたい。

# 愛玩動物看護師関係団体による生涯教育の比較

## 一般財団法人 動物看護師統一認定機構

『愛玩動物看護師  
生涯教育講座』

## 一般社団法人 日本愛玩動物看護師会

動物看護大会  
学術集会  
各支部企画  
専門認定事業

## 一般社団法人 日本動物看護学会

学術大会・例会  
学会誌  
『学術講座』

### 臨床関連分野

(各科診療補助・看護技術・チーム獣医療  
訪問看護・院内コミュニケーション等)



### 愛護・適正飼養関連分野

(行動学・栄養学・グリーフケア・動物福祉等)



### 社会課題関連分野

(公衆衛生・社会福祉・災害対応等)



### 職業倫理・法制度 (キャリア形成等)



◎：重点的な取り組み分野（各団体の現状 + 団体へのヒアリング結果）  
○：取り組み分野（各団体の現状）

# (参考) 日本動物看護学会の生涯教育内容について

## 一般社団法人 日本動物看護学会（令和7年度）

### 『学術集会（大会）』

■ [学術集会・大会 | 日本動物看護学会](#)（年1回開催）

#### 第34回学術集会・大会（30周年記念大会）

- 開催日：2025年9月13日（土）～9月14日（日）
- 会場：酪農学園大学（北海道江別市）
- テーマ：現場の力・動物看護の輝き－動物看護師が支える未来－
- 内容：シンポジウム、セミナー、一般演題
- 大会長：山下和人
- プログラム：[開催のお知らせ34](#) 抄録集：[第34回大会抄録集](#)
- 参加費用：会員 事前登録 4,000円／当日登録 5,000円  
非会員 事前登録 5,000円／当日登録 6,000円  
学生 無料
- 参加人数：238名

#### 1) 基調講演「臨床現場で愛玩動物看護師に期待される役割と可能性」

- 講師：山下和人（酪農学園大学）
- 日時：2025年9月13日

#### 2) 教育講演①「動物を『眠らせる』ための薬の理解 — 全身麻酔と安楽死の基本的理解をめぐって —」

- 講師：佐野忠士（帯広畜産大学）
- 日時：2025年9月13日

#### 3) 教育講演②「高齢犬の看護に役立つスキル」

- 講師：安部里梅（PET CARE HOME Lyuca）
- 日時：2025年9月14日

#### 4) パネルディスカッション『さまざまな分野で活躍する動物看護師』

- 講師：中村美里（一般財団法人 沖縄美ら島財団）、  
鎌田祐奈（円山動物園）、  
秋吉珠早（NOSAI北海道）、  
湯村紗永（社台コ-ボレーション）、  
増田麻子（公益財団法人 北海道盲導犬協会）、  
矢部真彩（ふらっと動物病院）
- 日時：2025年9月14日

#### 5) 「動物災害をテーマにした教育」

- 講師：前鼻彰人（吉田学園動物看護専門学校）
- 日時：2025年9月14日

#### 6) 「教育現場から考えるペット防災－愛玩動物看護師の使命と実践」

- 講師：小沼守（千葉科学大学）
- 日時：2025年9月14日

### 『例会』

■ [例会記録 | 日本動物看護学会](#)

#### 第15回 関西地区例会

「コミュニケーション理論と信頼関係の構築」

- 講師：岡江晃児（ソーシャルワーカー）
- 日時：2026年3月8日予定
- 会場：神戸動植物環境専門学校
- 参加費用：会員 3,500円  
非会員 4,500円  
学生 1,000円

## 『学術講座』

- 会員の卒後教育を支援するために学術講座を開講。
- 登録講座は少数だが、講演者は大学教員を中心に質の高い講座を提供。
- 講座テーマ：『臨床動物看護学』『動物愛護・適正飼養』『基礎動物看護』等
- 対象者：愛玩動物看護師、動物看護関係者、獣医師、心理学関係の方等
- 視聴方法：日本動物看護学会の会員専用ページから可能
- 講義時間：1回につき60～90分
- 開年度：令和4年度
- 講座総数：20講座（令和7年11月現在）
- 累計受講者数：集計なし
- 受講条件：学会会員

## 臨床動物看護学

- 『動物看護とリハビリテーション※』  
■講師：宮田 拓馬（日本獣医生命科学大学）

- 『猫下部尿路疾患の栄養管理』  
■講師：荒川 真希（ヤマザキ動物看護大学）

- 『周術期看護における麻酔管理※』  
■講師：関 瀬利（日本獣医生命科学大学）

- 『動物の看護を行うまでの腫瘍治療の基本』  
■講師：皆上 大吾（東京農工大学）

- 『保定の考え方』  
■講師：村尾 信義（倉敷芸術科学大学）

- 『尿検査の基本』  
■講師：石岡 克己（日本獣医生命科学大学）

- 『輸血療法と動物看護』  
■講師：小野沢 栄里（日本獣医生命科学大学）

- 『高齢動物の周術期看護』  
■講師：佐野 忠士（酪農学園大学）

## 動物愛護・適正飼養

- 『観賞魚の健康管理（飼育・診察・臨床）』  
■講師：和田 新平（日本獣医生命科学大学）

- 『獣医療ソーシャルワークと愛玩動物看護師の役割』  
■講師：清水 優那（Veterinary Social Worker）

- 『産科・生殖器科の診療において愛玩動物看護師としてできること』  
■講師：堀 達也（日本獣医生命科学大学）

- 『愛玩動物の適正飼養※』  
■講師：清水 宗春

- 『ストレスのないウサギの飼い方※』  
■講師：小沼 守（千葉科学大学）

- 『動物福祉と倫理・愛玩動物看護者の倫理網領』  
■講師：小田 民美（日本獣医生命科学大学）

- 『犬と猫の比較栄養学※』  
■講師：石岡 克己（日本獣医生命科学大学）

## 基礎動物看護学

- 『くらしのなかの毒～伴侶動物の中毒～』  
■講師：田島 剛（日本獣医生命科学大学）

- 『動物微生物学～ウイルスと消毒の話を中心に～』  
■講師：塩川 舞（日本獣医生命科学大学）

- 『病理組織検査のために知っておくべき基礎※』  
■講師：吉村 久志（日本獣医生命科学大学）

- 『動物遺伝学～基礎から応用～』  
■講師：近江 俊徳（日本獣医生命科学大学）

- 『愛玩動物の感染症治療薬※』  
■講師：明石 敏（九州保健福祉大学）

※印のものは、過去の大会講演の再配信です